

◆社会 ご担当者様

取次: トーハン・日販・大阪屋栗田・中央社・JRC・日教販・鎌谷・大学図書

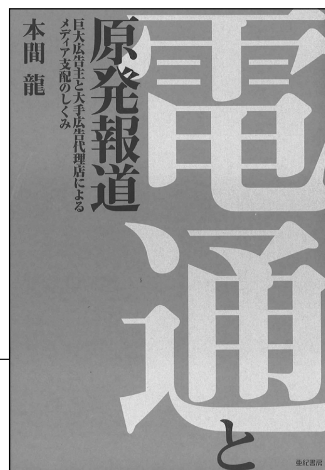
内田樹さんが自身のブログで紹介!
Amazon「メディアと社会」1位 (5/18)

『電通と原発報道』

四六判並製206頁

定価本体1500円+税 2012年刊

4刷 本間龍 著



ブログ「内田樹の研究室」2016.05.15

電通は日本のメディアを支配しているのか?

2012年に出版されたある本の中で、本間龍は電通の装飾の裏側についてある程度のことを書いた。電通がその上得意の一つである東京電力のためにメディアをきびしく統制していることである。本間は広告代理店のハーレムの外側にいる人間ではない。彼は18年間業界二位の博報堂で働いていた。詐欺罪で1年の禁固刑を受けた後、彼は作家生活に身を投じ、最初にまず自身の監獄体験を書き、次に彼が広告業界で過ごした日々について書いた。彼がメディアを丸め込むために用いたさまざまな方法について。2012年、彼の著書『電通と原発報道』はほとんどのメディアが黙殺したにもかかわらず、数ヶ月の間ベストセラーとなった。(内田樹さんのブログ記事抜粋) <http://blog.tatsuru.com/>

岩波書店より新刊『原発プロパガンダ』が発売中! (ISBN 978-4004316015)

※返品はいつでも受け付けています。

番線印	ご注文数	好評既刊書
		原発広告 本間龍 著 冊 ISBN 978-4-7505-1328-7 C0095 ¥1600
		原発広告と地方紙 本間龍 著 グリーンピース・ジャパン 協力 冊 ISBN 978-4-7505-1418-5 C0036 ¥1800
担当:	様	